



2025年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年9月6日

上場会社名 株式会社 光・彩 上場取引所 東・名
コード番号 7878 URL <https://www.kohsai-qq.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 深沢 栄二
問合せ先責任者（役職名） 管理部部長（氏名） 今井 一貴（TEL）0551-28-4181
半期報告書提出予定日 2024年9月9日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年1月期第2四半期（中間期）の業績（2024年2月1日～2024年7月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	2,075	25.5	110	237.8	109	204.9	79	208.4
2024年1月期中間期	1,654	△6.9	32	44.1	35	△28.7	25	△34.4
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
2025年1月期中間期	円 銭 105.81		円 銭 —					
2024年1月期中間期	円 銭 34.31		円 銭 —					

当社は、2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期中間期	3,118	1,447	46.4
2024年1月期	2,751	1,391	50.6

（参考）自己資本 2025年1月期中間期 1,447百万円 2024年1月期 1,391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2025年1月期	—	0.00	—	—	—
2025年1月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日（2024年9月6日）公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2025年1月期の業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700		115		120		95		126.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年1月期中間期	792,000株	2024年1月期	792,000株
② 期末自己株式数	2025年1月期中間期	43,798株	2024年1月期	43,798株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年1月期中間期	748,202株	2024年1月期中間期	748,279株

当社は、2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

- ※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	4
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、企業収益の緩やかな改善やインバウンド需要の回復などから緩やかな回復傾向となりました。一方、ウクライナや中東情勢問題の長期化による原材料やエネルギー価格の高騰、継続的な円安に伴う物価上昇による個人消費の伸び悩みなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属するジュエリー業界におきましても、原材料である地金の高騰、物価高騰による消費者マインドの冷え込み等、市場環境は引き続き厳しい状況であります。

このような状況の下、当社としましては、経営目的である「ジュエリー創りを通じてより良き世界を創る」を実現するため、高付加価値商品、アレルギーに配慮した商品、当社独自技術を活かした機能性商品の開発の強化と同時に、原材料、エネルギー、各種消耗品など価格上昇によるコスト増加に伴う販売価格への価格転嫁の推進、徹底した製造コストの圧縮、時間当たり生産性の向上、販路拡大など各種施策に取り組んでまいりました。海外売上につきましては、継続的な円安の影響を受け、好調に推移いたしました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は全体で2,075百万円(前年同期比25.5%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は110百万円(前年同期比237.8%増)、経常利益は109百万円(前年同期比204.9%増)、中間純利益は79百万円(前年同期比208.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ367百万円増の3,118百万円となりました。主な変動は、棚卸資産の増加133百万円、投資その他の資産の増加200百万円等によるものです。

当中間会計期間末の負債は、前事業年度末と比べ312百万円増の1,671百万円となりました。主な変動は、仕入債務の増加113百万円、短期借入金の増加200百万円等によるものです。

当中間会計期間末の純資産は、前事業年度末と比べ55百万円増の1,447百万円となりました。主な変動は、中間純利益79百万円の計上による増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末残高に対して50百万円減少し、431百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動の結果獲得した資金は、28百万円(前年同期は62百万円の収入)となりました。これは主に、税引前中間純利益の計上等の収入、棚卸資産の増加、仕入債務の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動の結果使用した資金は、258百万円(前年同期は17百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得、貸付金債権の譲受けによる支出等によるものです。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動の結果獲得した資金は、179百万円(前年同期は39百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の増加、配当金の支払による支出等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月15日に公表した業績予想から変更はございません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年1月31日)	当中間会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	482,551	431,822
受取手形及び売掛金	473,656	522,074
棚卸資産	1,109,137	1,242,617
その他	15,932	34,298
流動資産合計	2,081,277	2,230,813
固定資産		
有形固定資産	401,749	420,990
無形固定資産	26,868	25,037
投資その他の資産		
投資有価証券	80,400	82,875
投資不動産	26,094	26,094
繰延税金資産	20,602	13,083
長期貸付金	—	204,663
その他	114,640	115,428
投資その他の資産合計	241,737	442,144
固定資産合計	670,354	888,172
資産合計	2,751,632	3,118,985
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	214,263	328,087
短期借入金	875,000	1,075,000
1年内返済予定の長期借入金	29,340	—
未払法人税等	—	26,454
その他	165,867	164,607
流動負債合計	1,284,472	1,594,149
固定負債		
役員退職慰労引当金	36,383	37,483
退職給付引当金	32,149	34,800
その他	6,819	5,543
固定負債合計	75,351	77,827
負債合計	1,359,823	1,671,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金	509,290	509,290
利益剰余金	286,719	347,179
自己株式	△31,880	△31,880
株主資本合計	1,366,279	1,426,739
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,529	20,270
評価・換算差額等合計	25,529	20,270
純資産合計	1,391,809	1,447,009
負債純資産合計	2,751,632	3,118,985

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
売上高	1,654,019	2,075,914
売上原価	1,382,926	1,688,173
売上総利益	271,093	387,741
販売費及び一般管理費	238,391	277,257
営業利益	32,702	110,483
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	375	695
受取地代家賃	918	937
為替差益	3,390	1,483
雑収入	1,109	446
営業外収益合計	5,794	3,562
営業外費用		
支払利息	2,570	3,113
不動産賃貸原価	75	75
雑損失	7	1,564
営業外費用合計	2,653	4,752
経常利益	35,843	109,293
特別損失		
固定資産除却損	0	140
特別損失合計	0	140
税引前中間純利益	35,843	109,153
法人税等	10,174	29,988
中間純利益	25,668	79,165

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	35,843	109,153
減価償却費	27,831	27,621
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,301	2,651
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,100	1,100
受取利息及び受取配当金	△375	△695
固定資産除却損	—	140
支払利息	2,570	3,113
為替差損益(△は益)	△1,388	205
売上債権の増減額(△は増加)	△12,421	△48,417
棚卸資産の増減額(△は増加)	△21,019	△133,479
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,343	113,823
未払債務の増減額(△は減少)	6,162	17,512
未払消費税等の増減額(△は減少)	32,113	△27,621
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△9,925
前受金の増減額(△は減少)	18,411	601
その他	△742	△1,735
小計	80,044	54,046
利息及び配当金の受取額	375	695
利息の支払額	△2,554	△3,113
法人税等の支払額	△15,244	△23,414
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,620	28,214
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,114	△37,609
投資有価証券の取得による支出	—	△10,000
無形固定資産の取得による支出	△5,895	—
貸付金債権の譲受けによる支出	—	△209,663
その他	—	△787
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,010	△258,059
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	13,300	200,000
長期借入金の返済による支出	△35,970	—
自己株式の取得による支出	△53	—
リース債務の返済による支出	△2,151	△2,017
配当金の支払額	△14,921	△18,661
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,796	179,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,388	△205
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,202	△50,728
現金及び現金同等物の期首残高	448,553	482,551
現金及び現金同等物の中間期末残高	455,755	431,822

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。